

平成 25 年 5 月 20 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

茨城県水戸市および城里町メガソーラー建設向けプロジェクトファイナンスの組成について

当行は、自然エネルギー発電事業などの開発・運営を行うジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社(東京都港区、代表取締役 安 茂、中川 隆久、以下「JRE」)が茨城県水戸市および城里町にまたがる約 50 ヘクタールの土地に建設する発電出力合計が約 40 メガワットの大規模太陽光発電所(メガソーラー)に対するプロジェクトファイナンスを組成し、係る融資関連契約を平成 25 年 5 月 15 日に締結いたしました。このプロジェクトファイナンスは当行がアレンジし、建設にかかる費用のうち総額約 100 億円をローンにて調達するものです。

この事業は、スポンサーである JRE が茨城県水戸市および城里町に太陽光発電所を建設するもので、平成 25 年 6 月に発電所建設を着工し、平成 27 年 1 月に商業運転を開始する予定です。本格稼働後、発電する電力は、平成 24 年 7 月に施行された「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づく電力受給契約により、20 年間にわたって全量を固定価格にて東京電力株式会社に売電いたします。

JRE は、国内再生可能エネルギー事業の開発・建設・運営を目的として平成 24 年 8 月にゴールドマン・サックス・グループの出資により設立された会社です。今回の事業は JRE の第一号案件であり、完成すれば国内最大級の太陽光発電事業となる見込みです。本件は返済原資をプロジェクトからのキャッシュフローに限定したプロジェクトファイナンスによる国内メガソーラープロジェクトへのファイナンスであり、先駆的な資金供与スキームとなるものと考えております。

当行では、平成 25 年 3 月に策定した第二次中期経営計画における法人向け業務戦略の一環として、再生可能エネルギー事業を重点業種の一つと定め、取り組みを強化しています。具体的には、国内外のプロジェクトファイナンス案件に積極的に取り組み、国内の電力やインフラストラクチャー関連の案件に対するファイナンスアレンジ業務を推進するために組織体制を強化し、メガソーラー事業における初のファイナンスアレンジ業務として、平成 25 年 3 月には北海道東地域でのメガソーラー建設に対するプロジェクトファイナンスを組成いたしました。太陽光発電などのクリーンエネルギー業界は新事業領域として推進する戦略分野でもあり、震災に起因した電力需要の逼迫を緩和する観点からも、当行では、今後とも同業界に対するプロジェクトファイナンスに積極的に取り組んでまいります。

【プロジェクトの概要】

事業名称	:	水戸ニュータウン・メガソーラーパーク事業
事業用地	:	茨城県水戸市および城里町
発電出力	:	約 40 メガワット
事業会社	:	水戸ニュータウン・メガソーラーパーク合同会社
スポンサー	:	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
商業運転開始	:	平成 27 年 1 月予定

【ジャパン・リニューアブル・エナジーの概要】

名称	:	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
代表者	:	代表取締役 安 茂、中川 隆久
本社所在地	:	東京都港区六本木 4 丁目 8 番 6 号
事業内容	:	発電プラント(風力発電・太陽光発電他)に関する事前調査、計画、運転、保守点検及び売電事業
設立	:	平成 24 年 8 月 20 日
資本金	:	27 億 3600 万円
株主	:	GS・リニューアブル・ホールディングス(100%)

【融資契約の概要】

貸付人	:	株式会社新生銀行(アレンジャー)
融資金額	:	総額 約 100 億円
契約締結日	:	平成 25 年 5 月 15 日

以上